## 決 算 公 告

第8期

自 2021年10月1日

至 2022年9月30日

## 貸借対照 2022年9月30日現在

(単位:千円)

科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	272, 684	流動負債	40, 777
現金及び預金	239, 647	未払金	9, 488
商品	9, 670	未払費用	1, 079
前払費用	399	未払法人税等	20, 109
未収入金	22, 867	未払消費税等	5, 050
その他	100	前受金	47
		預り金	171
		賞与引当金	4, 830
		負 債 合 計	40, 777
固定資産	5, 089	(純資産の部)	
有形固定資産	118	株主資本	236, 996
工具、器具及び備品	118	資本金	8, 309
無形固定資産	2, 659	資本剰余金	8, 309
ソフトウェア	2, 659	資本準備金	8, 309
投資その他の資産	2, 311	利益剰余金	220, 377
繰延税金資産	2, 014	その他利益剰余金	220, 377
その他	297	繰越利益剰余金	220, 377
		純 資 産 合 計	236, 996
資 産 合 計	277, 773	負債・純資産合計	277, 773

<sup>(</sup>注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 定率法によっております。

主な耐用年数については次のとおりであります。

工具、器具及び備品……4年

無形固定資産 …… 定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用期間(5年)によって

おります。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金 …… 従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の

負担額を計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益は、75,769千円であります。